

2025年2月26日
イオン株式会社
イオン北海道株式会社

2025年も継続して国際支援活動を実施 「思い出のランドセルギフト」プロジェクトで 9,726個のランドセルを寄付

アフガニスタンの子どもたちが学校へ通うきっかけづくりに役立ちます

イオンは「世界のより多くの子どもたちのために学習環境の充実を支援したい」という想いから、国際協力NGOジョイセフの支援活動「思い出のランドセルギフト」プロジェクトに賛同しています。「思い出のランドセルギフト」はアフガニスタンの子どもたちに、お客さまがお持ちの使っていないランドセルを寄付する国際支援活動です。

2024年は4月1日から30日の期間中に、道内の「イオン」「イオンスーパーセンター」30店舗を含む、全国402店舗※¹にて寄付を募り、計9,726個のランドセルが集まりました。この数は2024年中にNGOジョイセフがアフガニスタンで配布したランドセル総数の約52%にあたります。多くのお客さまのご理解とご協力をいただき、2025年も継続して実施します。



イオンが本プロジェクトを実施することに伴い、お客さまは使っていないランドセルをお店にお持ちいただくことで、国際支援活動に参加いただけるようになります。ランドセルを寄付することで、国内情勢などの理由で教育の機会に恵まれない女子をはじめとする子どもたちが学校へ通うきっかけづくりに役立ちます。

イオンは、子どもたちの「夢のある未来」を願って、これからもお客さまのご協力をいただきながら、さまざまな活動に取り組んでまいります。

【2025年の「思い出のランドセルギフトプロジェクト」概要】

実施期間：2025年4月1日（火）～2025年4月30日（水）

実施店舗：道内の「イオン」「イオンスーパーセンター」32店舗を含む、

「イオン」「イオンスタイル」全国417店舗※¹

承り場所：キッズ売場（店舗によってはサービスカウンターにて承ります。）

寄付対象品：使っていないランドセル（メーカーや色は問いません）

※承り時にアフガニスタンまでランドセルを送る費用の一部として1個2,500円をご負担いただきます。

※豚革を使用したもの（宗教上）や汚損・破損が激しいものは現地へお届けできない場合があります。

特設サイト：https://www.aeonretail.jp/campaign/omoide_ransel/

■ランドセルの寄付の流れ

- ① お客さまに使っていないランドセルをイオンへお持ちいただきます。
アフガニスタンまでランドセルを送る費用の一部として1個2,500円をご負担いただきます。
- ② お預かりしたランドセルを、イオンの物流網を使いジョイセフの倉庫へ集め、検品・梱包してアフガニスタンに送ります。
- ③ 新入学、進級のタイミングの9月頃にアフガニスタンに届きます。贈られたランドセルは子どもたちが学校へ通うきっかけとして役立てられます。
- ④ 寄付の様子について、ジョイセフの「思い出のランドセルギフト」公式ホームページにて報告します。

<https://www.joicfp.or.jp/rand>



学校にランドセルが到着



スタッフが説明して子どもたちに渡す



子どもたちの喜ぶ姿

写真提供：国際協力NGOジョイセフ

■イオンのランドセル寄付実績

2019年：1,500個寄付（イオン北海道：35個）

2022年：6,352個寄付（イオン北海道：147個）

2023年：10,980個寄付（イオン北海道：265個）

2024年：9,726個寄付（イオン北海道：225個）

※：2020年は感染症の影響で中止、2021年はアフガニスタンの政変で中止

※1：一部実施しない店舗があります。

ご参考

■国際協力NGOジョイセフと「思い出のランドセルギフト」について

ジョイセフは、世界の女性と女の子の命と健康を守る活動を行う日本生まれの国際協力NGOです。これまで半世紀以上にわたり、すべての人が自分の意思で生き方を選択できる世界をめざして、基本的人権であるSRHR【性と生殖に関する健康と権利】を推進し、40を超える国と地域で、妊産婦死亡を減らすための支援、HIV／AIDSを含む性感染症の予防、SRHR推進のための啓発や教育、アドボカシーを行ってきました。2004年よりアフガニスタンの子どもたちの就学を支援する「思い出のランドセルギフト」事業を開始。日本で役目を終えたランドセルをアフガニスタンの小学校で配付し、特に教育へのアクセスが困難な女の子の小学校への就学を支援しています。

女性．選択できる世界を．ジョイセフ

JOICFP